

授業参観ありがとうございました

1日は、多くの保護者の皆さんにおいでいただきましてありがとうございました。コロナ禍ではありますが、子ども達の授業の様子をご覧いただくことができ、よかったと思っております。また、多くの学年でタブレット端末を使った授業を展開していたことに驚かれたと思います。昨年度より導入されたタブレット端末ですが、子ども達の考えを記録・発表するツールとしての「ロイロノート」と、習熟を図るための「スタディサプリ」が入っております。参観後の校長あいさつでも述べましたように、夏休みにはタブレット端末の家庭への持ち帰りを行い、自主学习としての活用をお願いします。

また、学年懇談会資料を事前に配付し、短時間での開催としたことについてはいかがだったでしょうか。ここ数日新規のコロナ陽性者数が増加傾向にあります。今後も短時間開催でできるよう同様の形をとっていきたいと思います。

最後に、Google Meetを使った校長あいさつはいかがだったでしょうか。現状ではオンラインでの授業はしばらくないと思いますが、今後重症化リスクの高い変異株が出現するようなことがあれば、オンラインでの授業も考えられるので、機会を設け、オンライン授業の練習もしていきたいと思っております。



1・2年生は、学級活動でロイロノートを使い、赤・黄・緑のグループ分けに挑戦しました。



3年生は、理科で自分が調べた昆虫について、ロイロノートを使って、発表していました。



4年生は国語で、ロイロノートを使って気に入った短歌の解説をしながら発表していました。



5年生は家庭科で、手縫いの学習でした。おうちの人や先生に教えてもらいながら、糸と針を使って、自分の名前を縫っていました。



6年生は算数で、「比」についての学習を見てもらいました。2:3、4:6、6:9が同じ味の理由について考えていました。

第1回逢瀬中学校区学校運営協議会が開催されました

7月5日(火)に第1回逢瀬中学校区学校運営協議会が逢瀬中学校で開催されました。郡山市では昨年度より学校運営協議会の制度の導入を進めており逢瀬中学校区では本年度より始めました。学校運営協議会制度は地域とともにある学校づくりをめざし導入されたもので、本校は逢瀬中学校、多田野小と同じ中学校区で9年間を通して考えていく形としました。学校運営協議会制度については、広報こおりやま 2021.12月号のP20-21に詳しく書いてあります。下記のURLから閲覧できますので、よろしければご覧ください。



河内小学校学区からの委員は、PTA会長の古川さん、逢瀬地区民生児童委員協議会長の近藤さん、河内小地域コーディネーターの柳田さんの3人です。そのほか、逢瀬地区区長さんや逢瀬地区青少年健全育成協議会長、多田野幼稚園長、逢瀬公民館長をはじめ各校PTA会長等11名がメンバーとなっております。

<https://www.city.koriyama.lg.jp/uploaded/attachment/16019.pdf>

河内小学校学区からの委員は、PTA会長の古川さん、逢瀬地区民生児童委員協議会長の近藤さん、河内小地域コーディネーターの柳田さんの3人です。そのほか、逢瀬地区区長さんや逢瀬地区青少年健全育成協議会長、多田野幼稚園長、逢瀬公民館長をはじめ各校PTA会長等11名がメンバーとなっております。

第1回目の今回は、はじめに市教育委員会より各校長に通知書が、各委員に委嘱状が交付され、学校運営協議会制度の説明を各委員に行いました。その後、3校の校長より各校の学校経営の概要の説明をし、各委員より質問等を行い、終了しました。次回は、2月に開催されます。

今後、地域とともにある学校づくりをめざし、学校づくりを進めていきたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。

